



8月2日(木)

13:30-15:00 (1時間30分)

●ペットボトルリサイクル実験&工作  
「ペットボトルが服になる？」を  
確かめよう！

「回収されたペットボトルが服になるのは聞いたことあるけど、ホント？」という疑問を解決するペットボトルリサイクル実験&工作を行いました。アルミ缶を使った手作りの実験装置で、ペットボトルのフレークを綿にすることができてみんなびっくりの様子でした。回収されたペットボトルや服の後や、毎日着用している衣服をエコの観点から知ることができて、たくさんの驚きや発見があったようでした。



●実験道具を作るのはすごく大変でした。でもいろんなことが分かりとっても楽しかったです。服は2割しかリサイクルしていなかったのびっくりしました。そして思ったのではありませんでした。学校でも分別をするようにみんなに伝えたいと思います。(小学6年生女子)

●ペットボトルはかたいのにチップをといたらやわらかい糸になったのですごいなと思いました。糸をまいて綿あめみたいにするのも楽しかったし、実験をしていい思い出になったと思います。理科のいい勉強になりました。(小学3年生女子)

●親もびっくり！勉強になりました。楽しみながら学習できよかったです。なかなか実験をする機会などないので夏休みの自由研究にもなりよかったです。(保護者)

●ペットボトルから繊維を作り衣類になることは知っていましたが、実際に実験をして繊維が出てきた時には、子供以上に喜んでしまいました。親子で一緒に服エコについて考えるいい時間が過ごせたと思います。有難うございました。(保護者)



古くなったり小さくなったりして着られなくなった服を、みんなでリサイクルしてコースターを作りました。まずは家から持ってきたもう着ない服を、びりびりと裂いて裂き布を作りました。その布を段ボールでできた簡易織機を使い、たこ糸を経糸、裂き布を緯糸にして平織の布に織り上げていきました。自分が用意してきた以外の古布も使いながら、みんな思い思いの色や柄の布を使って織っていき、それぞれの個性あふれる裂き織りコースターを完成させることができました。

8月21日(火)

13:30-16:30 (3時間)

●古布工作  
もう着ない服で作ろう  
「裂き織りコースター」

●コースター作り楽しかったです。うまくできなかったけど自分にとってうまくやったつもりです。服を大事にしないといけないことをこれを作って思いました。私のお母さんはすぐにもや服を捨てるから「もう一回考えてすててね」などの声かけをしてすてもらうことをちょっとでも防ぎたいです。服でもこんなにかわいいのができてすごいなと思っています。(小学4年生女子)

●布の織り方がわかってよかったです。いいコースターができてうれしかったです。大変だったけどとても楽しかったです。また作りたいです。(小学6年生女子)

●もとの生地とも全く違う雰囲気生まれ変わったコースターはきっと家で活躍することでしょう！他の家族の分も家に帰って作ってみたいと思います。夏休みに貴重な体験をさせて頂き感謝です。有難うございました。(保護者)

●布の裂き方も知らなかったの、教えていただいたことすべてとてもためになりました。娘も時間がかなりなが一生懸命作っていました。家でもぜひいらない服を使って作ってみたいと思います。古布の回収ボックスも教えていただいて嬉しいです。(保護者)

